

謹賀新年

明けましておめでとうございます。

新年を迎え 謹んでご挨拶申し上げます。

昨年末、「日本経済・地方経済の成長」、「国民の安心・安全の確保」等を柱とした国土交通省港湾局関連の補正予算が成立しました。愛媛県は、美しい瀬戸内海を臨む51の港湾を有し、それぞれの港湾は、「地域産業の発展」や「人々の豊かな暮らし」を支えるために大きな役割を果たしています。このような背景から、引き続き、関係機関の皆様にご協力をいただき、必要となる港湾整備事業を進めて参ります。

また、当事務所では、松山空港道路改良、開発保全航路の維持事業や、海洋環境整備船「いしづち」による浮遊ごみ回収等を実施しています。さらに、観光立国の推進にも寄与するクルーズ船の寄港拡大、港を核とした賑わい振興・まちづくり、港湾脱炭素化に向けて、港湾管理者等の支援も行っています。本年も所員一丸となって、各種施策を推進して参りますので、引き続きご理解、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和7年吉日

松山港湾・空港整備事務所長

篠原 守昌